

(要旨)

## 定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和4年度	回 数	第9回
日 時	令和4年10月25日	午前9時30分～11時05分	
場 所	オンライン開催		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 村木教育長 安保議会事務局次長 原田経営改革・情報化担当部長 荒井総務部長 東村地域創生部長 柚場市民相談・交流課長 河村防災安全部長 山田防災安全部総合調整担当部長 清水環境資源循環部長 武岡健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 山下都市計画担当部長 田中教育部長  欠席者:南部議会事務局長 平岡経営政策部長 野口市民部長		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1)公共施設再生に関する市民意見交換会について 3. 報告事項 (1)東村山タウンマネジメントによる「AR事業」の実施及び協力依頼について (2)定年引き上げについて (3)12月定例会提出予定案件及び所信表明事項の提出状況等について 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		



## 1. 開会(市長あいさつ)

おはようございます。市政の最前線で日頃ご尽力いただいていることに感謝申し上げます。9月定例会も終わり、10月に入り予算編成方針を示し、それを受けて各部各課から予算要求をいただいたと承知をしている。まだ詳細は財政課から報告を受けていないが、令和5年度一般会計当初予算は、要求ベースで80億円程の歳入と歳出額の乖離が生じていると承知している。

この間、各部長には意欲的な予算要求するように促しており、昨日から令和5年度実施計画事業の採択に関する部長プレゼンが始まって、各部が中長期的な視点で、ここ3年ぐらいの間に何をやらなければいけないのかという視点から実施計画の予算要求をしていただいたということで良かったのかなと思っている。最終的にどう整理をしていくかは、今度は理事者我々の責任として重要だと思うが、押しなべて、ここ数年というのは本当に東村山市にとっては正念場だなというのをつくづく思う。基盤整備も非常に目白押しであるし、公共施設の再生という課題と連動して、いかにこれから住みたい、住み続けたいまちとして、市民や多くの事業所の皆さんに選んでいただけるまちにするのか、あるいは人口減少のまま停滞するまちになってしまうのか、そんな別れ道に今、我々は岐路に立たされているのだなというのを部長プレゼン聞いていて、つくづく思ったところである。

こういう時にこそ、我々全体のマネジメント力あるいは組織力を高めて、一致結束して事に当たっていくことが、ますます重要である。大きなプロジェクトが、これからいくつも立ち上がってくるが、それがバラバラで行われてしまえば、まちの価値を生むことには繋がらないし、市民の活力を生むことにもならないし、市民生活を向上させることにも繋がらない。やはり一体感、統一性や整合性を保ちつつ、いろんな大型のプロジェクトあるいはソフト・ハードのプロジェクトをうまく組み合わせ、1+1を2ではなく3にも4にも持っていくことが、これから我々に求められると思ったところである。今後も各部の部長のプレゼン聞かせていただくのを非常に楽しみにしている。その中で来年度、どういう全体の予算組みをしていくのか、ますます物価高騰、それからコロナもまだ続くという非常に難しい局面の中で予算編成していかなければならないが、私としても、これから副市長、教育長と力を合わせて最善の予算編成、実施計画の策定ができるように全力を尽くしていきたいと考えている。

この土日で、久米川の阿波踊り、あるいは大岱稻荷公園でのおいなりサンデー等、コロナ禍前に行われていた多くの方が参加していたお祭り・イベントが3年ぶりに相次いで復活となる。市内も徐々にコロナ禍前のにぎわいを取り戻しつつあるかなと思う。まだ当然コロナ感染症自体は完全収束ではないので、今後も引き続きコロナ感染防止対策に努めながら、少しずつ地域の活動、交流等をまわしていくということになってきている状況だと思う。各部で所掌している様々な行事やイベントも、以前から申し上げているが、感染対策を講じたうえでできるだけ実施する方向で検討を行い、まちの活性化に努めていただきたい。お祭りの参加者から、やはりお祭りがないと繋がりがだんだん薄くなって立ち切れてしまうので、お祭りが復活することによって、地域の住民・市民同士の繋がりが再生されるほか、新たにそういうネットワークが構築できて本当に良かったと発言されていた。いつも申し上げているが、まちを作るのは我々行政だけで

はなく、市民が主体的に地域に関わって、様々な交流やネットワークを作っていただくということが一番重要なことにもなるので、行政としてもそれをできるだけバックアップして支援をするということを心がけて、みんなで後半戦も頑張っていきたい。

## 2. 協議事項

### (1) 公共施設再生に関する市民意見交換会について

11月26日から、市内公共施設7か所で実施する意見交換会の開催内容について協議した。

## 3. 報告事項

### (1) 東村山タウンマネジメントによる「AR事業」の実施及び協力依頼について

11月19日からスマートフォン及びARアプリを用いた東村山駅周辺エリアを中心としたまち歩きイベントの開催内容について情報共有する。

### (2) 定年引き上げについて

令和5年度制度開始となる定年延長制度及び東村山市定年延長検討会議の報告書(案)について情報共有する。

### (3) 12月定例会提出予定案件及び所信表明事項の提出状況等について

市議会12月定例会提出予定案件及び所信表明事項の提出状況について情報共有する。

## 4. その他

### ・都市計画関連の情報提供について

10月25日に東村山都市計画地区計画・魅力創造核スポーツセンター周辺地区 地区計画(決定)の告示を行う予定であること、低層住宅地のまちづくり検討や低層住宅地を含む市内全域の地形の変更などによる用途地域の一斉見直しにあたり、市民の意見を把握するためのオープンハウスを11月4日以降実施する予定であることを情報共有する。

## 5. 閉会